

松本研究室（大気化学研究室）

大気化学，エアロゾル，反応性微量気体，降水，雲，窒素循環



准教授 松本 潔

大気中の微量化学成分の動態と環境への影響

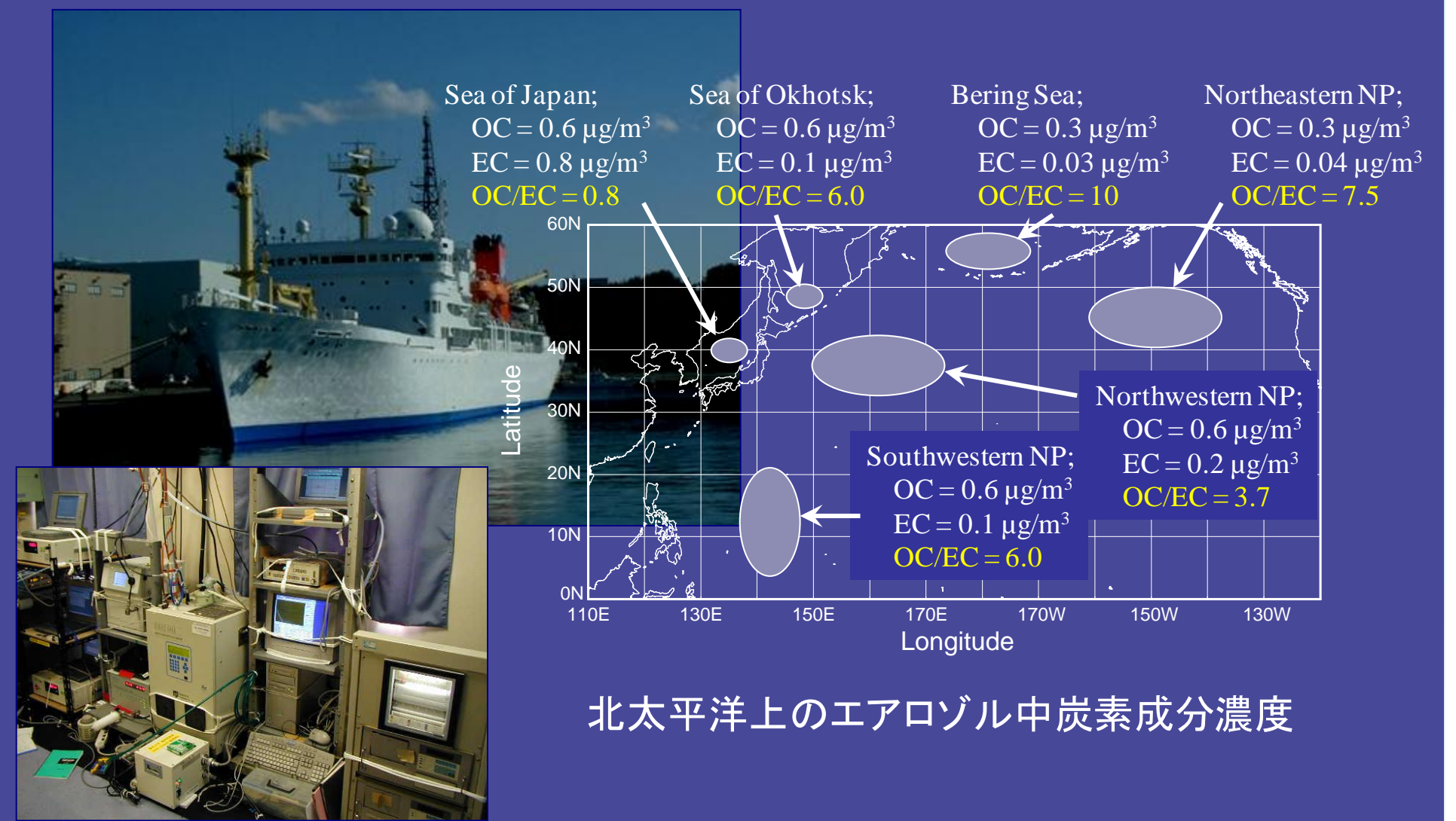
大気中には様々な微量化学成分が存在し、大気の熱収支や雲形成、地球上での物質循環において重要な役割を担っています。中でも特に、エアロゾル(微粒子)や降水に含まれる微量化学成分に注目し、その大気における動態や除去機構、大気環境や生態系への影響について研究を行なっています。

研究では、様々な大気環境の試料やデータを採取するため、海、山、森、市街地など、様々なフィールドにでかけます。その後実験室で、採取された試料の化学分析を行ないます



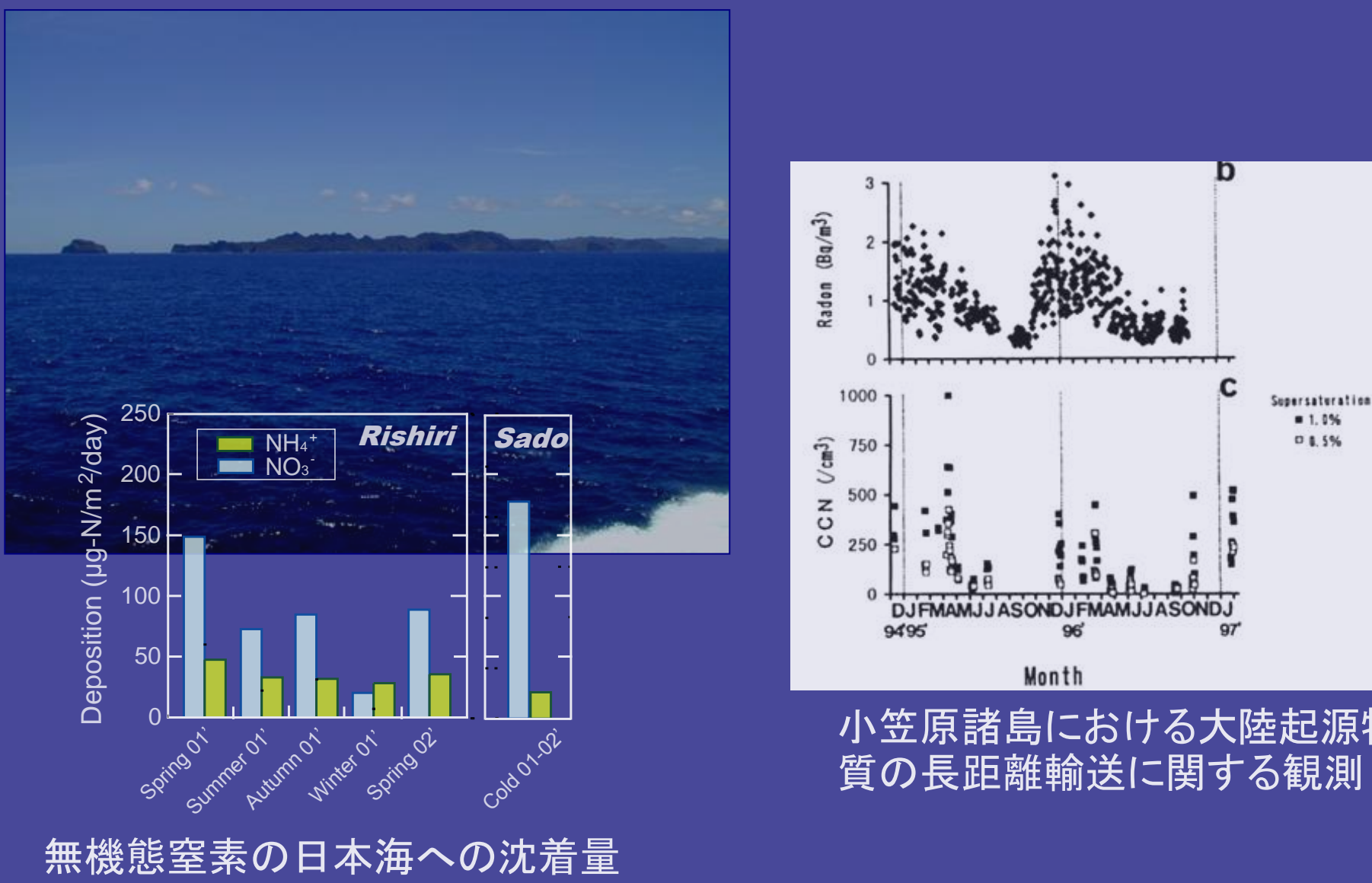
船舶を用いた大気観測

人為起源物質のグローバルな分布の解明



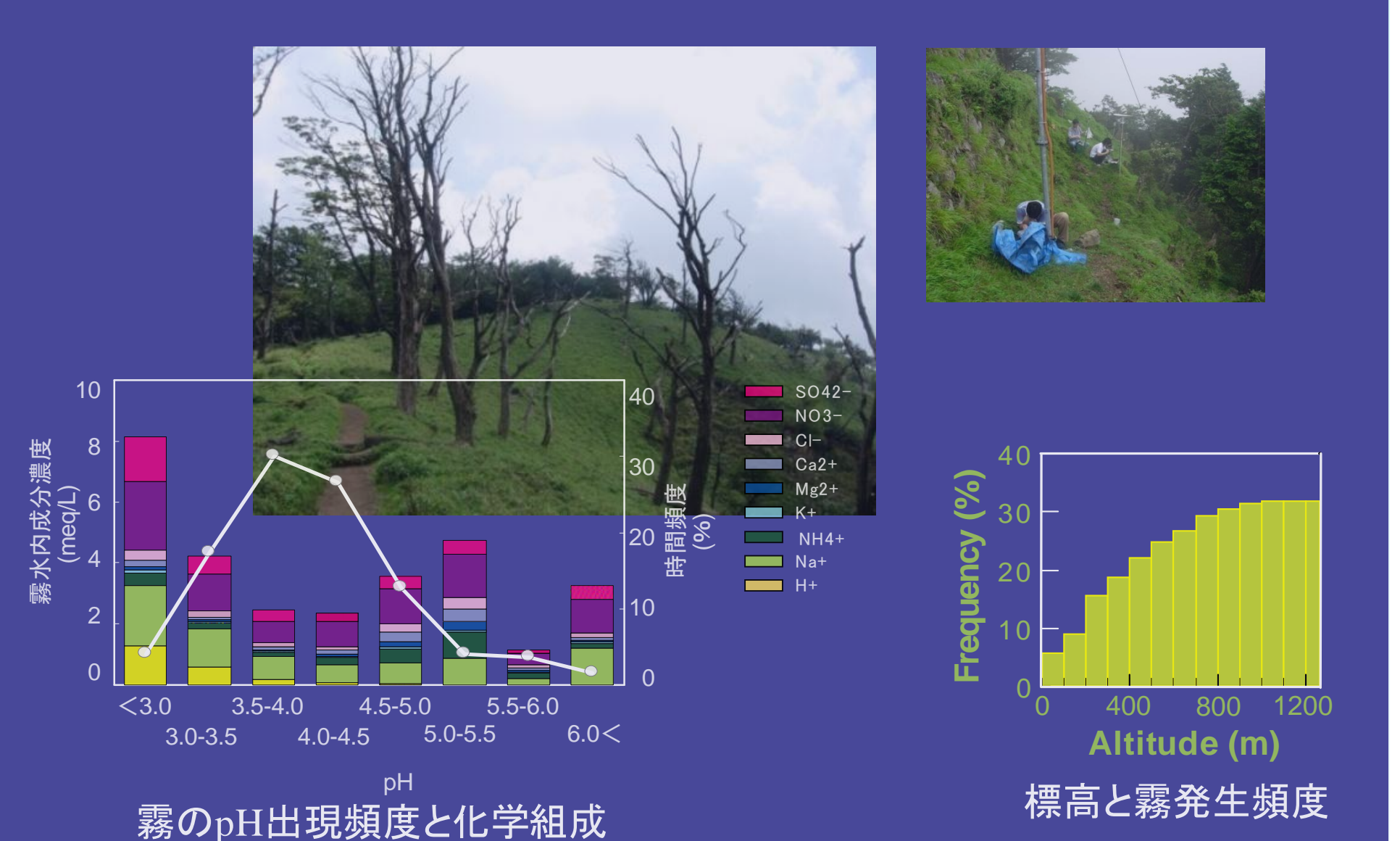
離島における大気観測

人為起源物質の海洋上への長距離輸送とその地球環境への影響



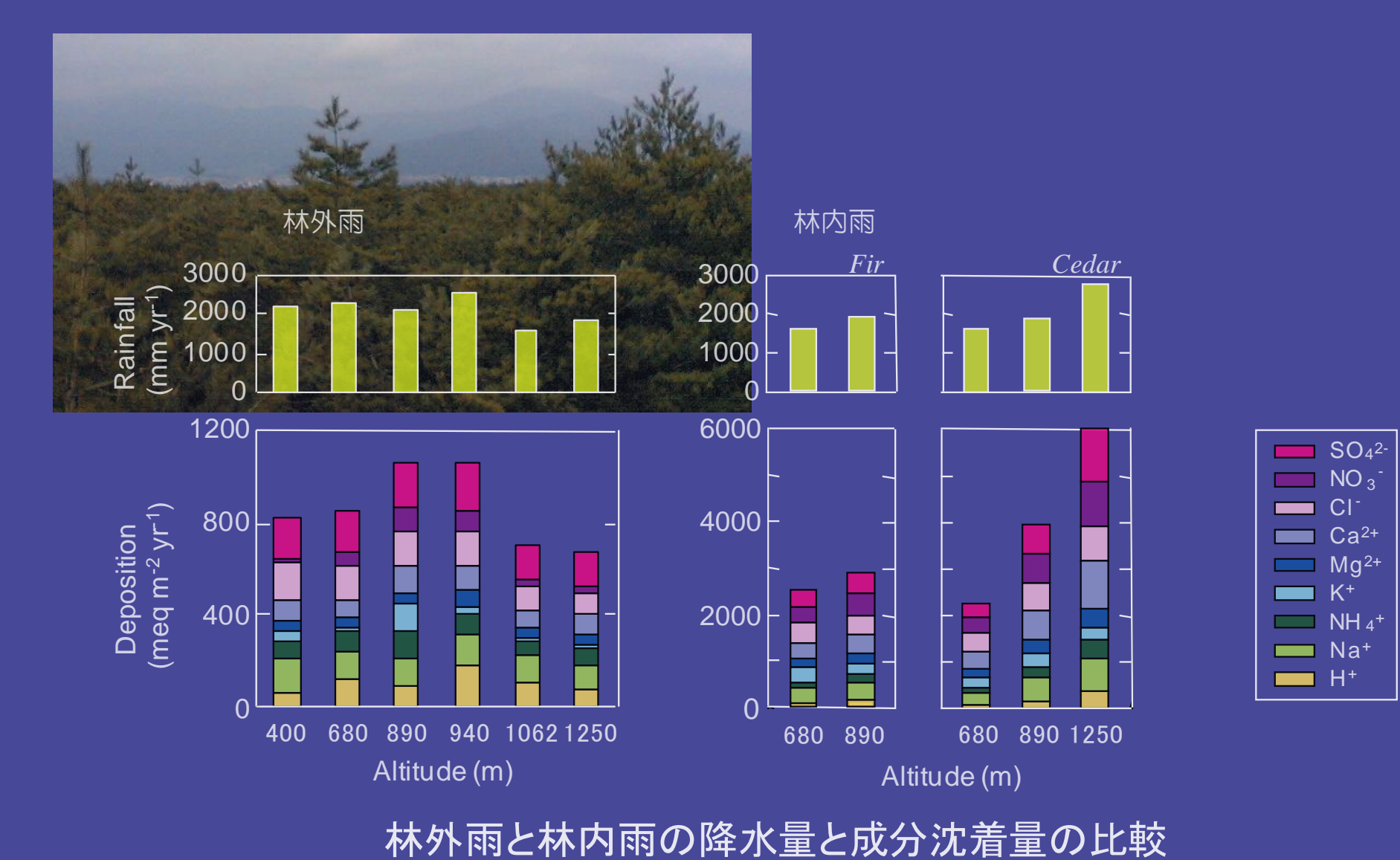
山岳における大気観測

酸性霧の発生メカニズムと樹木への影響



森林における大気観測

大気化学成分の森林への降下量と森林生態系への影響



都市・市街地における大気観測

都市大気汚染の特徴と原因の解明

